

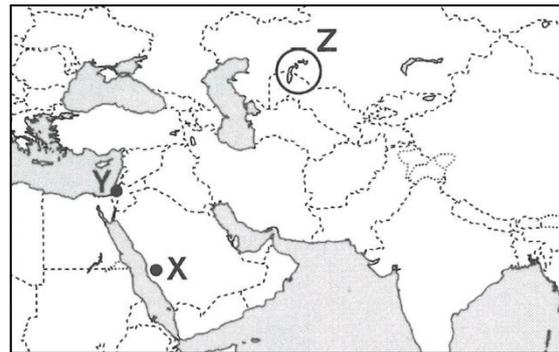
## 旺文社 高校地理 校正テスト

次の問題と解答・解説を見て、校正してください。内容はもちろんのこと、書体・文体・レイアウトなどすべての面で間違いを見つけ、訂正の指示を入れてください。

1 次の [ ] にあてはまる言葉を答えよ。

- (1) 河川が海に注ぐ [① ] 部が沈降すると、ラッパ上の入り江が特徴の [② ] ができる。
- (2) 人口増加には、出生数と死亡数の差による [① ] と、流入数と流出数の差による [② ] がある。
- (3) 東チモールは、旧 [① ] 領で、いったん独立するも、 [③ ] に軍事併合された。その後 2002 年に独立。 [① ] の影響で、キリスト教のカトリックが多い。
- (4) エジプトのナイル川は湿潤地域から流れ込んでいる [① ] であり、流域で [② ] 農業が行われている。
- (5) アメリカのカリフォルニア州では、 [① ] 山脈の融雪水を利用して、大規模な果樹栽培のほか、 [② ] も行われている。

2 右の西アジア・中央アジアの地図をみて、以下の問いに答えなさい。



- (1) この地域で誕生した宗教を三つ答えよ。  
[ ] [ ]  
[ ]
- (2) この地域で最も広く信仰されている宗教を答えよ。  
[ ]
- (3) ムスリムが順礼に訪れるカーバ神殿がある都市メッカは、 X・Y のどちらか。  
[ ]
- (4) 地図中の Z で問題となっていることを、10 字程度で述べよ。  
[ ]

3 右の地図をみて、以下の問いに答えよ。

問1 右の統計地図を何というか答えよ。

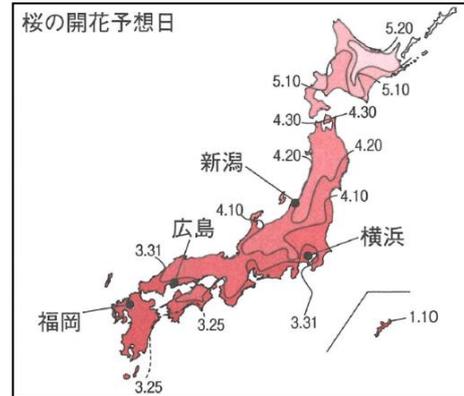
[ ]

問2 右の地図中の新潟・横浜・広島・福岡のうち、桜の開花予想日がほかと違う都市を一つ選べ。

[ ]

問3 桜の開花予想日は、沖縄県と北海道を除いて、最も早いところと、最も遅いところで何日の差があるか。その日数を答えよ。

[ ]



4 産業別人口構成を表す右のグラフをみて、以下の問いに答えよう。(グラフ中のA～Cは、日本・中国・インドのいずれかを表す)

(1) 下の図のようなグラフを何というか答えよ。

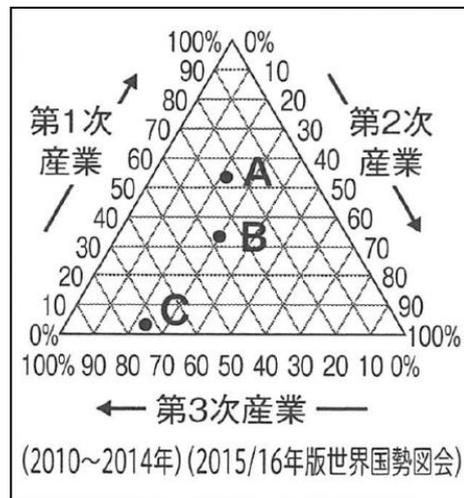
[ ]

(2) グラフ中のA～Cのうち、第一次産業の割合が最も高い国はどこか答えよ。

[ ]

(3) グラフ中のA～Cのうち、日本を表すものを選び、記号で答えよ。

[ ]



5 世界各地の都市化の特色や都市問題について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

① 先進諸国の大都市では、今日、歴史の古い地区における建築物の老朽化や住民の高齢化が問題となっている事例も少なくない。

③ 先進諸国の大都市では、今日、都心部でスプロール、郊外地域でジェントリフィケーションが顕著に認められる事例も少なくない。

③ 発展途上諸国では、今日、突出した人口規模を有するプライメートシティ(首位都市)が形成されている事例も多い。

④ 発展途上諸国では、今日、人口支持力を超える過剰な人口集中によってスラムが形成されている大都市も多い。( )

## 解答・解説

解答

- 1 (1)①河口 ②エスチュアリ (三角江) (2) ①自然増加 ②社会増加  
(3)①ポルトガル ②インドネシア (4)①外来河川 ②灌漑  
(5)①シエラネヴァダ ②稲作
- 2 (1)ユダヤ教・キリスト教・イスラーム (イスラム教) ※順不動  
(2)ムスリム (3)X (4)〔解答例〕湖面が縮小している。(10字)
- 3 (1)三角グラフ (2)A (3)C
- 4 (1)等値線図 (2)新潟 (3)30日
- 5 ②

解説

- 1 (1)テムズ川・セントローレンス川・エルベ川・ラプラタ川などが有名。  
(2)自然増加と社会増加の差が人口増加となる。移民の流入は社会増加。  
(3)東ティモールは、国内にすむ大部分がキリスト教を信仰するが、宗教に関して寛容な国である。  
(4)外来河川とは、上流の湿潤地域の降水に依存し、乾燥地域を流れる河川のこと。  
(5)カリフォルニア州周辺は地中海式気候として有名な地域である。
- 2 (1)三大宗教は、ユダヤ教・キリスト教・イスラーム (イスラム教) である。  
(2)北アフリカから西アジア・中央アジアにかけての乾燥地域に広まっている。また、アジアのマレーシア・インドネシアでも信仰されている。  
(3)Yはパレスチナの中心都市エルサレム。  
(4)指定語句を使って、10字以内でまとめる。
- 3 (1)三角グラフは3つの構成要素の比率を表すのに用いられる。  
(2)第1次産業は三角形の底辺から上に向かって割合が高くなるので、A→B→Cの順で高い。  
(3)日本は第1次産業の割合が低く、第3次産業の割合が高いのでCである。
- 4 (1)等値線図とは、同じ値の地点をつなげた線を地図上にかいて、分布を表すもの。  
(2)3つの都市は3月25日、新潟のみ4月20日頃となっている。  
(3)最も早いところが3月25日、最も遅いところが4月30日なので、その差を考える。この場合、3月25日は含まない。
- 5 ② スプロールは、都市郊外部で都市域 (進行住宅地) が周辺の農村地域へ虫喰い状に無秩序に拡大していく現象を指す。また、ジェントリフィケーションは、都市において比較的富裕な階層の占める割合の高いインナーシティの住宅地区 (都心付近の住宅地区) に、再開発などを契機として比較的貧困な階層が流入して高級住宅地域へと変貌するとともに、それまでの地域の特色が失われる現象を指す。②は、それぞれの現象がみられる場所が逆転しているために正文で、本問の正解となる。